



# 園だより

2023年7月3日発行  
蒲田らびっと保育園

ヘルパンギーナやRSウイルス感染症が大流行していますね。園でも特に病名はついていないものの、高熱や咳などでお休みされているお子さんがいらっしゃいます。一日も早く皆さんの元気な笑顔が戻ってきますように！そして保護者の皆様も、どうぞ体調の変化には十分にお気をつけてくださいね。

さて、入園・進級から3か月が過ぎましたね。保育園での生活は、基本毎日が同じことの繰り返しです。登園から降園まで、日々同じことを繰り返し行っていくなかで生活リズムを整え、遊びの中から社会で生きていくために必要な生活習慣を身につけていきます。生活習慣のなかには、手を取って一つひとつ教えていくものもありますが、基本的には私たち大人の行動をみて、真似して覚えていくものがほとんどです。私たち大人は常に子どもの手本となるよう、自分自身の生活態度を振り返り、反省しなければいけないとあらためて感じます。自分を振り返り、きちんと評価することはとても難しいことではありますが、私たち職員も日々反省をし、明日の保育につなげていけるよう努力していきたいと思っております。



## 行事予定★保育目標

- ☆3日(月)…身体測定
- ☆7日(金)…キラキラたなばたま祭り☆彡
- ☆20日(木)…避難訓練
- ☆27日(木)…誕生会
- ☆29日(土)…夏まつり
- ※毎週水曜日はかみしばい会です。



### 【もも組】

- ①水あそびをとおして、水に触れて遊ぶことを楽しみ満足感を味わう。
- ②身のまわりの簡単なことを保育士と一緒にしようとする。

### 【ゆり組】

- ①友だちや保育士と、水の感触を楽しみ、夏ならではの遊びを十分楽しむ。
- ②保育士に手伝われながら、身のまわりのことを行い、自分でできた喜びを味わう。

## 保護者さまへの お願いです！



迎えの際、インターホンを押していただくと、皆様のお顔がモニターに映るのですが、カメラから見切れてしまったり、画像が粗くお顔の判別に時間がかかってしまい、大変ご迷惑をおかけしております。申し訳ございません。

つきましては、お迎えに来ていただいた際、インターホンを押したら、必ずお子さんのお名前を伝えていただけますでしょうか。ご協力お願いいたします。

熱中症は、日射病、熱射病などの総称です。

日射病は、戸外で強い直射日光にさらされることが原因で、熱射病は室内でも気温の高い場所に長時間いたためにおこることが原因です。



### 熱中症の症状

日射病…顔は赤く、呼吸が荒くなります。皮膚感覚は熱く、体温が上がっても汗が出ず、めまい・頭痛・吐き気などを伴います。

熱射病…顔は青白く、大量の汗をかきます。皮膚感覚は冷たく、めまい・吐き気を伴います。

### なぜ子どもは熱中症になりやすい？

子どもは体温調節がうまくできず、温度変化の影響を受けやすい、また衣服の着脱も水分補給も一人で行うのが難しいため、容易にかかりやすいのです。

**家や車のなかでも熱中症になります。**

特に車中では、気温が高くなくても高温になるので、子どもをひとりにするのは絶対に避けましょう。

### 予防のポイント

- 日中は帽子をかぶって外出しましょう。日除けのあるベビーカーも照り返しで暑くなるので、散歩はできるだけ短時間で切り上げましょう。
- 炎天下での遊びは、長時間に及ばないように注意しましょう。海や屋外プールなどの水辺でも、30分ごとに日陰で休息をとるようにしましょう。
- 肩まで隠れる吸湿性、吸水性に優れた衣服を選びましょう。
- 水分補給は、電解質の入っている経口補水液などの飲み物を与えましょう。

